

北アルプス



No.54

令和8年8月1日 発行

公益社団法人
北アルプス広域
シルバー人材センター

大町市大町4113番地
TEL22-2445 FAX23-5033
<https://webc.sjc.ne.jp/kita-alps/>

シルバーだより

令和8年度 定時総会が開催されました



定時総会は5月22日(金)にサン・アルプス大町において、会員64名(委任状出席309名)の出席により開催されました。

有賀理事長はいきつの中で、「センターでは退会者数が新規入会者を上回る状況が続き会員の高齢化も進んでいるが、シルバー事業で最も重要なことは、安全な環境の下で会員が楽しく安心して就業できること。慣れた仕事でも事故につながる危険はないかを確認し、細心の注意を払って仕事を行っていただきたい」と述べました。

議事では、議長に大町地区の川本嘉瑞義氏が選出され、令和7年度事業報告並びに収支決算報告、理事及び監事の選任が議案として上程され、いずれも原案どおり承認されました。



議長 川本 嘉瑞義 氏
(大町)

当日、臨時理事会が開催され、令和8年度からの新理事長に有賀奨氏、新副理事長に倉科栄司氏、新専務理事に降旗孝浩氏が選出されました。役員の任期は2年です。

理事長あいさつ



理事長 有賀 奨

理事長として二期目を迎える事となりました。当センターの運営に関しまして引き続き会員の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

ロシアとウクライナの戦争が長引くなか、中東ではアメリカとイラン、さらにイスラエルなど中東諸国を巻き込む武力紛争が拡大するなど、世界情勢は混迷とした事態となっています。

こうした世界の動向を受け、我が国ではエネルギーや様々な原材料価格の高騰が物価を押し上げる要因の一つとなり、経済は一部で持ち直す動きが見られるものの日々の生活の先行きは不透明感が拭えないものとなっております。

さらに、急速な少子化と高齢化の進行により、日本の人口はその減少に歯止めがかからない状況となっています。労働力不足に対応するため官民を

挙げた就業年齢の引上げや退職者の再雇用が進み、高齢者雇用安定法の改正で中小企業においても70歳までの雇用の努力義務が生ずることとなりましたが、その一方でシルバー人材センターでは60歳代の会員確保がにわかに厳しさを増しており、センターの基本目標である会員拡大にも大きな影響を及ぼす構造的な問題となりつつあります。

シルバー人材センターは健康で働く意欲を持った高齢者が誰でも参加できる組織であり、豊かな経験と能力を活かして地域社会に貢献し、会員が働く喜びと生きがいを感じて暮らすことを目的としています。高齢化や病気などによる会員の退会もありますが、今後ともより一層の新入会員の増加に向けて取り組んでまいります。さらに会員の皆様の働く場の確保のため、地域の皆様から信頼され業務を積み重ねることも、新規事業の開拓に努めてまいります。

安全はすべてに優先します。会員が時間と心に余裕を持ち、交通事故や就業中の事故防止に向けた啓発に努めてまいります。

会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、皆様へのご挨拶といたします。



宮本理事 有賀昇理事 中山理事 飯沢理事



帯刀理事 北澤理事 宮崎理事 滝澤理事 倉科副理事長



市川監事 中嶋監事 瀧澤理事 高橋理事 中島理事



太田理事



降旗専務理事



有賀奨理事長

新役員紹介

理事長 有賀 奨 (大町) 再
副理事長 倉科 栄司 (池田) 再
専務理事 降旗 孝浩 (大町) 新
理事 滝澤 光雄 (大町) 再
宮崎 榮介 (大町) 再
北澤 要 (大町) 再
帯刀 幸子 (大町) 再
飯沢 要 (大町) 新
中山 博 (池田) 新
有賀 昇 (松川) 新
宮本 勝彦 (松川) 再
中島 進策 (白馬) 再
高橋 正宏 (小谷) 再
太田 浩司 (大町) 再
瀧澤 祐子 (池田) 新
中嶋 一光 (池田) 再
市川 進 (松本信金) 新

退任役員紹介

専務理事 北沢 一人 (大町)
理事 北沢 徳重 (大町)
片瀬 章寛 (池田)
土屋 典久 (松川)
宮本 瑞枝 (池田)
矢口 良知 (大町)



北沢 一人様	専務理事	3期6年
土屋 典久様	理事	3期6年
片瀬 章寛様	理事	2期4年
矢口 良知様	監事	2期4年

表彰規定により、2期以上にわたりセンターの役員として事業の発展に寄与され、その職を退任された方を表彰するものです。

表彰式には前理事、前監事の4名が出席され、有賀理事長から感謝状と記念品を贈呈いたしました。

受賞された方は次のとおりです。

役員表彰

令和7年度事業実績

1、会員登録数	499名	前年度比95.6%(23名減)
2、事業実績		(前年度比)
契約金額	302,607,433円	(101.3%)
・公 共	108,602,080円	(102.1%)
・民間事業所	105,351,459円	(100.5%)
・一般家庭	61,848,547円	(101.1%)
・派遣	26,805,347円	(101.6%)
就業延日人員	51,437人	(97.6%)
就 業 率	88.8%	(104.9%)

事業実績は、契約金額3億260万円余、前年度比397万3千円余の増となりました。

また、会員数は、前年より23名減少し499名となりました。

令和7年度 事業報告

地区別会員数並びに契約金額実績 令和8年3月末

地区名	会員数	契 約 金 額 (単位:円)			
		令和6年度	令和7年度	増 減 額	前年対比(%)
大 町	196人	104,175,107	105,111,812	936,705	100.9
池 田	108人	88,664,091	86,086,090	△2,578,001	97.1
松 川	129人	67,273,294	72,808,102	5,534,808	108.2
白 馬	49人	33,738,735	32,595,271	△1,143,464	96.6
小 谷	17人	4,782,785	6,006,158	1,223,373	125.6
計	499人	298,634,012	302,607,433	3,973,421	101.3

令和8年度 事業計画

生産年齢人口の減少が続く中、社会経済の活力を維持するうえで高齢者の就労が重要な課題とされ、働く意欲のある高齢者が活躍できる環境整備が求められている。

地域の高齢化の一方で高齢者人口は減少しており、企業の70歳までの就業確保措置努力義務化の進行により会員の確保がさらに難しくなることが見込まれる。

フリーランス法の施行に伴い厚労省が示す契約方法の見直しにおいて、センターと会員間に新たな事務手続きが生ずる。事務の効率化が求められるため、手続きのデジタル化に向けた準備を進める。

実施計画

- ①安全就業・適正就業の推進
「自分の安全は自分で守る」
「事故ゼロ」
 - ②就業機会の拡大
 - ③会員拡大と普及啓発事業の推進
 - ④組織体制の充実強化
- 会員の自主的・主体的な運営に向け、会員による入会促進、就業開拓等への運営参画の積極的な推進

専門委員会委員紹介

総務委員会

委員長 滝澤 光雄 (大町)
副委員長 宮本 勝彦 (松川)
委員 帯刀 幸子 (大町)
高橋 正宏 (小谷)
北澤 要 (大町)
宮崎 榮介 (大町)

安全・適正就業委員会

委員長 高橋 正宏 (小谷)
副委員長 飯沢 要 (大町)
委員 中山 博 (池田)
山田 繁男 (大町)
降旗今朝登 (池田)
佐々木利夫 (松川)
松澤 孔久 (白馬)

就業開拓委員会

委員長 北澤 要 (大町)
副委員長 中島 進策 (白馬)
委員 降旗 興平 (大町)
小田切 隆 (池田)
荒井 道雄 (松川)
荻澤津代志 (小谷)

広報委員会

委員長 宮崎 榮介 (大町)
副委員長 有賀 昇 (松川)
委員 清水 章 (大町)
榛葉 功 (池田)

いつまでも 働く喜び 無事故から

全国統一安全就業スローガン

熱中症を予防するポイント

- ①日頃から睡眠を十分にとり、体調に気を配る。朝食抜きは禁物
- ②作業前・作業中・休憩時に水分をこまめにとる。大量に汗をかいたときは塩分もとる。
- ③就業場所の風通しに配慮する。
- ④服装は、通気性の良いものを身につけ、高温下では頭部や首筋に冷やしたタオルを巻いたり、屋外では帽子をかぶる。
- ⑤冷房のある施設や日陰などの涼しい場所で休憩を十分にとる。
- ⑥屋外での単独作業の場合は、定期的に連絡を取る。

こんな症状があったら熱中症を疑いましょう



熱中症の応急手当

涼しい場所に移動し、衣類を緩め、安静に寝かせる。
冷たい風をあて体を冷やす。(脇の下、鼠径部)
水分を少しずつ頻回にとらせる。

事務局職員紹介

事務局 局長 降旗 孝浩
庶務担当 鈴木 舞子
総務担当 橋本 雅江
安全推進員 川上 穰
大町事務所長 山岸 賢司
大町業務担当 北澤 要
池田事務所長 小田切 隆
池田業務担当 池田 本里
松川事務所長 白澤 俊之
松川業務担当 松川 花もと子
白馬事務所長 武田 茂
小谷事務所長 吉田 公美
小谷業務担当 荻澤 岳彦
美麻連絡員 清水 一弘
八坂連絡員 北澤 徳重

新任職員

令和8年4月1日付

事務局 局長 降旗 孝浩
小谷事務所長 吉田 公美
小谷業務担当 荻澤 岳彦
八坂連絡員 北澤 徳重

よろしく願います

退職職員

令和8年3月31日付

事務局 局長 北沢 一人
小谷事務所長 矢口 浩幸
八坂連絡員 降旗 興平

お世話になりました

互助会だより

互助会総会

令和8年度会員互助会総会は、5月22日の本会定時総会に引き続いて開催されました。

中山登志男（池田）副会長のあいさつで総会が始まり、議長に大町地区の北沢一人氏

を選出し議事に入りました。議案として令和7年度事業報告並びに決算報告が、報告として令和8年度事業計画並びに収支予算が上程され、すべての議案、報告が原案どおり承認されました。

会員親睦旅行

令和8年度の旅行は10月27日（火）に日帰りの日程で計画しました。旅行先は上越方面です。個人負担額は約13000円となる見込みです。

詳細な行程は8月中旬の参加者募集に合わせてお知らせします。



お誘い合わせてのご参加をお待ちしています。

新潟県上越への旅

地域班編成と班長名簿

地区	地区委員長	班 長 名
大町	第1 有賀 奨	1 西沢 徹 2 酒井 正晴 3 若松 成光 4 小柳弥寿光 5 北村 功
	第2 滝澤 光雄	1 宮澤 一弘 2 松下 敦盛 3 小林 育雄
	第3 宮崎 榮介	1 山崎 孝子 2 坂井 靖洋 3 北條 邦男 4 鈴木 澄雄
	平 北澤 要	1 宇海 泉市 2 勝野 清 3 矢口 良知 4 宮坂 忠男
	常盤 帯刀 幸子	1 奥原 満広 2 川原 悟 3 吉澤 美知 4 山田 繁男 5 帯刀 幸子
	美麻 八坂 飯沢 要	1 飯沢 要 2 小林 博一 3 降旗 興平
池田	池田 倉科 栄司	1 眞島 昇平 2 中山 博 3 松島 輝行 4 下條 義貞 5 倉科 栄司
	会染 中山 博	1 縣 勲 2 片瀬 章寛 3 榛葉 功 4 坂井 武久 5 高山 鈞
松川	南 有賀 昇	1 有川 冷子 2 吉澤 忠男 3 降旗眞規男 4 坂井 将夫 5 佐々木利夫 6 有賀 昇
	北 宮本 勝彦	1 荒井 道雄 2 榛葉 弘 3 吉田 福代 4 平林 賢二 5 曾根原 悟 6 村山千恵子
白馬	神城 中島 進策	1 中村 政章 2 武田 宗久
	北城	1 江津 正通 2 太田 安信 3 池田 和良
小谷	小谷 高橋 正宏	1 田仲 正夫 2 宮入 征人 3 田原富美子 4 柴田 友造

地域班の役割と活動

会員は地域班に所属し、会員又は役員として積極的に活動に参加、シルバー人材センター及び互助会の運営を担うことが基本です。

地域の会員同士が助け合う、共働・共助が不可欠です。

地域班の活動への参加とご協力をお願いいたします。



10月のシルバー人材センター事業普及啓発促進月間に合わせ、地域社会への日頃の感謝の念をこめて、各地区において公共施設等での社会奉仕活動と懇談会を予定しています。

地域の仲間との交流の機会ともなりますので、多くの会員の皆さんの参加をお願いいたします。

奉仕活動への参加を！

シルバー人材センターにご相談ください



技能分野

樹木消毒、樹木剪定
冬囲い、取りはずし
ふすま、障子張替え
大工仕事、ペンキ塗り
車の運転 など



事務分野

一般、経理、受付事務
毛筆筆耕、賞状書き
宛名書き など



集配・管理

施設管理
駐車場管理
宿・日直、集配
水道の検針
送迎車両の運転 など

こんな仕事をお引受けします

きっとお役に立ちます元気な高齢者



農作業

田畑の草刈 畑耕耘
草取り 作業の補助
葉摘み 収穫 など



屋内・屋外作業

除草 清掃
不用品の片付け
雪片付け など



福祉・家事援助サービス

掃除 洗濯
留守番 など



シルバー人材センター
(豊橋 生き活きセンター)



各事務所の連絡先は、次のとおりです。

* 大町事務所	2 2 - 2 4 4 5
* 池田事務所	6 2 - 8 0 4 5
* 松川事務所	6 1 - 1 4 0 1
* 白馬事務所	7 2 - 8 2 2 0
* 小谷事務所	8 2 - 2 4 3 0

午後1時30分からシルバー人材センター本所（大町事務所）で開催しています。

◆入会説明会は毎月第3木曜日

かご判断いただくことになります。

会員になるには、おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方で、入会説明会に出席いただきシルバー事業の趣旨をご理解のうえ、入会されるかどうかご判断いただくことになります。

会員募集中

編集後記

関東甲信は昨年より16日遅い梅雨入りとなりました。この夏も猛暑との予報が出ており、作業を行う際は適度の休息を取るとともに、水分補給を欠かさずに夏に打ち勝ちたいものです。

当シルバー人材センターは、5月の総会の役員改選により新しい理事・監事を迎え、委員会構成も変わりました。広報委員会は4名のうち3名が交代しました。

皆様のご期待に添えるよう今後二年間取り組みまいります。

広報紙へのご要望、ご意見をぜひお寄せください。（広報委員長 宮崎 記）

派遣給与の支払日

2月分	1月分	12月分	11月分	10月分	9月分	8月分
3月31日（水）	2月26日（金）	1月29日（金）	12月28日（月）	11月30日（月）	10月30日（金）	9月30日（水）

配分金の支払日

2月分	1月分	12月分	11月分	10月分	9月分	8月分
3月15日（月）	2月15日（月）	1月15日（金）	12月15日（火）	11月13日（金）	10月15日（木）	9月15日（火）